

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属:志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127



双方向の情報交流

都知事と衆議院選の費用対比が同時に分りました

第 4 定例会の日程は、市長からの議案(補正予算と条例案)の提案と説明でした。それに先立ち、行政職員の交通事故に伴う損害賠償案件と、都知事選挙、及び衆議院選のための補正予算の専決処分の承認事項でした。

経過は都知事の辞任に伴う都知事選挙の実施のための補正予算(専決第 1 号)を、定例会前の 11 月 1 日に市長が専決で処分したものです。歳入(東京都の委託金)・歳出(選挙費)それぞれ 1 億 7 千 215 万 7 千円を増額したものです。内容が自明であるために質疑・討論は無く、承認することを全員が賛成しました。

また、国会が総理大臣によって解散されたことに伴い、衆議院議員選挙を実施するための補正予算(専決第 2 号)を、定例会前の 11 月 16 日に市長が専決で処分したものです。歳入(東京都の委託金)・歳出(選挙費)それぞれ 1 億 3 千 675 万 5 千円を増額したものです。これも内容が自明であるために質疑・討論は無く、承認することを全員が賛成しました。

ここで分ったことは、都知事選挙費用の方が衆議院選挙の費用より 3 千 542 万 2 千円(12.6%)も高額になっていることです。既に、公営ポスターの掲示看板が設置されていますが、都知事選挙用の掲示板の方が衆議院選挙用の掲示板より掲示スペースが多くなっていることを改めて確認しました。

しかし、実際には、都知事選に立候補はしてもポスターを掲示しない候補者が多数立候補する可能性が高く、現実にはそうした人数になるからでしょう。



今回、選挙の最中に写真撮影を行った関係で、記事の最終編成と印刷発行は、選挙の投票日の翌日 12 月 17 日の作成としました。

選挙の参考写真 86 年撮影



裏面掲載の記事(総選挙に関して、報道掲載のタイトル記事)の掲載写真です。週刊SPAに掲載されたものですが、86年撮影の写真(私自身の遊説写真)を、私が提供したものです。私が一人で車上より演説していますが、衆議院選挙が中選挙区時代であり、八王子市駅前前で撮影した 38 歳直前の画像です。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E 103-13 吉田つとむ (市議会議員)

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



第 31 期・第 32 期
インターン生募集中

総選挙に関し、報道掲載

総選挙が近いと言うことで、新聞やTV、あるいは週刊誌が一斉に、政党や予定候補者状況を伝えています。間接的に地方自治体の将来にも関連すると考え、記事としました。関連写真は、裏面に掲載しています。

11月27日発売の週刊SPAに「日本の政党(笑)盛衰史」と言う5ページの企画が掲載されています。私はサラリーマン新党の盛衰について半ページ分の解説を述べました。

その登場人物は、スポーツ平和党から立候補していた江本猛紀氏(野球選手・1回当選した経験がある)が最初のページ、ページをめくると見開きの右に日本愛国党の故 赤尾敏氏(国政選挙に毎回出ていました。往年は時の総理大臣以上に知られていました)、左にサラリーマン新党の吉田つとむが登場しています。強面の赤尾氏が右側に、私が左側に登場しています。場所的には、赤尾氏の右でなくて、左に位置し、やや控えめの掲載でちょうど良かったと思います。なお、下段にはスマイル党のマック赤松氏(いろんな大きな選挙に出ている)と UFO 党の蕪澤潤一郎氏でした。次をめくると、本日解党して新しい政党になった旧「国民の生活が第一」の岡島一正氏、最後に、大川興業の大川豊氏の7名が登場した次第です。その他、これまでの政党の流れが表に取りまとめられ、ユニークな構成の記事となっています。久しぶりに、全国レベルで登場しました。

今回は、都知事選挙と衆議院選挙が12月に行われることで、配布はその期間中には行わず、後で行うことにしています。

介護付き有料老人ホームが竣工

地元のサニーライフ町田(介護付き有料老人ホーム)が竣工しました。先日、その一般お披露目と祝賀会が開催されました。オーナーと以前からお付き合いがあり、その両方にご案内いただきました。このサニーライフ町田は JR 横浜線成瀬駅の南口を出て1分足らずの場所にあり、施設の交通環境はベストです。以前には、スイミングクラブがあった場所ですが、それが別の場所(さほど離れていない同じ町内の中)に新築移転したことで、今回の高齢者施設ができた次第でした。オーナーが同じということが大きな理由になっているのでしょうか。



ま新しい建物に入ると、高齢者施設とあって、一切に段差がなく、部屋や食堂、浴室などへの出入りがフラットな造りになっていました。また、各部屋の大半は南向きとなっており、大きなスペースが取ってありました。とても、駅前にある施設とは思えないほどのゆとりでした。今後、一般見学会が続くのですが、大きな人気を博しています。大手ゼネコンの清水建設が施工者でした。運営は大手の川島コーポレーションが担当されるのでした。今月から入居が始まります。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail : yoshidaben@gmail.com